

■ 取り扱い上の注意

- 配管部品の端部には鋭利なカドがあります。糸面取りなどの仕上げをしていますが、取り扱い作業中に当たったり、強く擦るとケガをすることがあります。取り扱い作業をする場合は、必ず手袋などの適切な保護具を使用しておこなってください。
- 余った不要部品や取り外した不要部品は、地域の条例などに従って、適切な処置をした上で産業廃棄物処理をしてください。

■ 記載寸法について

- 各種オプションパーツの寸法公差については、下記をご参照ください。

■ 配管用部材関連(軽量ステンレスパイプ関連)

各管材口径(外径)の寸法公差は $\pm 0.2\text{mm}$ 以内となります。

ただし、口径(外径)の真円度に対しては溶接熱の残留応力が発生するため、完全な真円にはなっていません。

■ エルボ、T管、Y管関連

各管材口径(外径)の寸法公差は、口径(外径)の円周長さにおいて、 $\begin{matrix} +0 \\ -0.5\text{mm} \end{matrix}$ 以内の材料による製作、または口径(外径)の $\pm 0.5\text{mm}$ 以内となります。ただし、口径(外径)の真円度に対しては溶接熱の残留応力が発生するため、完全な真円にはなっていません。

また、各溶接部角度の寸法公差は、約 $\pm 3.0^\circ$ 以内です。

■ 溶接用フランジ関連

単体の寸法公差は、 $\pm 0.3\text{mm}$ 以内となります。

ただし、各配管材へ溶接した場合は、溶接熱の残留応力が発生するため、これ以上の寸法公差になる可能性があります。

■ その他の各種オプションパーツ

各管材口径(外径)の寸法公差は、口径(外径)の円周長さにおいて、 $\begin{matrix} +0 \\ -0.5\text{mm} \end{matrix}$ 以内の材料による製作、または口径(外径)の $\pm 0.5\text{mm}$ 以内となります。ただし、口径(外径)の真円度に対しては溶接熱の残留応力が発生するため、完全な真円にはなっていません。

■ 溶接部の気密について

- 耐圧表記のない各種オプションパーツは、30kPaの加圧で溶接部から漏れない溶接方式に基づいています。
(ただし、出荷前全品検査はおこなっていません。)

■ 本誌をご利用に関してのご案内

- 掲載価格はすべて現金販売価格(税抜価格)となります。
- 価格には送料は含まれておりません。送料は別途申し受けます。
- 価格は予告無く変更する場合があります。
- 安全性の向上、品質改良のために、予告なく製品の改良、および仕様を変更する場合があります。
- 製品は予告なく販売を終了させていただく場合があります。
- 製品の塗装色は印刷のため、実物と異なる場合があります。また、予告なく塗装色を変更する場合があります。
- この印刷物を無断転載、無断使用することはお断りします。
- カタログ内の指示なき寸法、および口径寸法はすべてmmとなります。
- オプションパーツに掲載されている全ての電気機器は記載のない場合に限り全て屋内仕様です。
- 本製品の外形図データは弊社ホームページからダウンロードできます。